

「医師」「歯科医師」「薬剤師」は、医療のことを相談できる大切な存在です。

かかりつけがあれば、日常的健康管理の相談に乗ってもらえ、病気の早期発見・治療にもつながります。



「お医者さん」「歯医者さん」「薬剤師さん」 かかりつけを持ちましょう

医療機関との関係を築くには、あなたにもちょっとした心構えが必要です。

「上手な医者のかかり方 10箇条」(厚生労働省研究班作成)を参考に、コミュニケーションを取りましょう。

- | | | |
|----------------------|------------------------|------------------------|
| ① 伝えたいことはメモして準備 | ④ 自覚症状と病歴はあなたの伝える大切な情報 | ⑧ 納得できないときは何度でも質問 |
| ② 対話の始まりは挨拶から | ⑤ これからの見通しを聞きましょう | ⑨ 治療効果を上げるため、お互いに理解が必要 |
| ③ よりよい関係づくりはあなたにも責任が | ⑥ その後の変化も伝える努力を | ⑩ よく相談し、治療方法を決めましょう |
| | ⑦ 大事なことはメモをとって確認 | |

医師

「かかりつけ医」のところには、あなたや家族の病歴、これまでの検査結果、治療歴、アレルギーの有無などの情報が蓄積されています。

好みや食事などの生活習慣、日常の過ごし方についての相談にも乗ってくれ、疾病の予防にもつながります。

正確な診断・治療がスムーズに

四日市医師会 会長 淵田則次さん

体調が優れないからと、すぐに大きな病院に行くと、医師も迷い、診断・治療までの時間がかかります。

普段から「かかりつけ医」がいれば、早くて的確な専門の診療科の診察につながり、正確な診断・治療に結びつきます。

歯科医師

同じ歯科医院を受診していれば、口の中の小さな変化にも気付いて対応してもらえます。

口の中の状態は、全身の健康につながっています。虫歯などになったときなどだけでなく、日頃から口腔ケアについて相談しましょう。

自分の歯を多く、長く残すために

四日市歯科医師会 会長 永田健一さん

口の中は定期的なメンテナンスが大切です。気になることがあれば、気軽に相談してください。

自分の歯を少しでも多く、長く残し、あなたやご家族が健康でいられるよう、「かかりつけ歯科医」がサポートします。

薬剤師

病院で処方せんをもらったときに調剤してもらう「かかりつけ薬局」があれば、あなたの体質などを把握した上で対応してもらえます。複数の医療機関を受診している場合は、飲み合わせが悪くないかなども確認してもらるので、安心して薬を服用できます。

医師・患者・家族の橋渡しを

四日市薬剤師会 会長 藤戸健司さん

困りごとがあれば、何でも相談してください。病院の薬が飲みにくい場合などは、医師と処方について相談もします。

医師・介護事業者・患者さん・ご家族の橋渡しができるよう、「かかりつけ薬剤師」は心掛けています。

あなたの地域で
「医師」「歯科医師」「薬剤師」による
講演会を開催しませんか

広報よっかいち8月下旬号13ページでもお知らせしましたが、市民企画による在宅医療の啓発活動(講演会・勉強会など)を、経費の一部を補助することで支援します。医師などへの講師料も補助対象としています。9月18日必着で申請書類を受け付けていますので、開催を希望する場合は健康福祉課へご連絡ください。